

令和8年1月9日(金)号

ネクスト通信

北はりま特別支援学校

せっせと🌊 アルミ缶の寄贈を続けています



2カ月に一度くらい、北はりま特別支援学校にアルミ缶をせっせと持って行かせていただきます。令和7年度も6回ほど伺いました。なぜせっせと持って行くかという…これはただの資源ごみではないんです。

授業の時間割で「作業学習」という時間があり、その時間にアルミ缶をつぶす作業をされます。以前に見学をさせていただいたことがあるのですが、工具を使い生徒さんもせっせとつぶされています。大きい缶と

小さい缶は少し要領が違ったりしますし、上手な方も少し苦手な方もあったりします。先生は暖かく見守られ、その方のペースを大事にされていたのが印象的でした。そしてつぶしたアルミ缶は業者に引き取っていただき、収入となるそうです。この工具もその収入で購入されたそうです。



嬉しくなるお話です。学習に役立ち、それが収入となり、資源ごみとなる。まさに1石3鳥ではありませんか
＼(^o^)/ だから、せっせと持って行かせていただいているというわけです。もちろんすぐ使っていただける

ように、きれいに洗って持って行きます。

お届けするアルミ缶が、充実した学校生活となるためのお役に立っているなら、集めることにも力が入るといえるものです！これからもできるだけたくさん届けるので、どうぞ有効活用してくださいね👏

